

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		道路付属物整備				所管	都市づくり部	
							土木課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名			
	長期総合計画体系	[基本目標]					事業の開始・終了年度	
		[小柱]					[事業開始] 昭和 2 2 年度	
		[施策]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	法令(義務)		[法令等名]	道路法・交通安全対策基本法			
	事業対象	区民全般及び道路利用者						
	事業目的	区が管理する道路付属物のうち防護柵、道路反射鏡、区画線等の安全施設の維持管理及び整備を行うことにより、良好な道路交通環境を保つ。						
	事業内容	1. 道路付属物の点検・洗浄作業 2. 道路付属物の維持管理工事(老朽化の計画的改修、事故時の復旧等の工事) 3. 道路付属物及びその他交通安全施設の設置工事 [平成25年度末実績値]防護柵延長 27, 860m 道路反射鏡 762基						
委託の有無	一部委託		委託内容	道路付属物点検・洗浄作業委託 散水栓点検・調整委託				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種別	指標の名称 (単位)			目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度
	活動指標	防護柵改修・新設延長(道路整備含む) (m)			300	284	865	137
		反射鏡改修・新設基数(道路整備含む) (基)			30	13	36	45
	成果指標	当該年度防護柵計画施工延長に対する実施割合 (%)			100.0	28.4	108.1	45.7
		当該年度反射鏡計画施工基数に対する実施割合 (%)			100.0	43.3	120.0	150.0
	決算額 (単位: 千円)				25,032	28,205	28,143	
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)				11,605	8,714	8,522
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				13,714	14,919	16,338
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				11,319	13,286	11,805
		総経費				36,638	36,919	36,665
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				28,008	36,919	28,143
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0
一般財源 (区負担額)				8,630	0	8,522		
前年度から改善した事項		引続き適切な維持管理を行っている。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	破損時には迅速な復旧を行うなど、交通安全の確保のため、道路付属物を適正に管理する必要がある。					
	効率性	3	既存施設の効率的な点検等による状態確認や、計画的な改修の推進により、事故を未然に防ぐとともに、コストの抑制を図っている。					
	手段の適切性	3	老朽化したものの改修や損傷箇所の補修、また状況に応じた交通安全施設の整備によって、安全な道路交通環境の確保に努めており、おおむね適切である。					
	目的達成度	4	成果指標の目標は達成されている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大改善 維持 縮小 廃止・終了	
損傷等により道路利用者を危険にさらす事態は回避しなければならない。そのためには、日常の点検や迅速な修理体制が重要であり、今後も事業規模を維持する必要がある。						維持		